

つちっこ プログラム



滋賀県立陶芸の森

令和4年度 報告書

世界にひとつの宝物づくり事業
子どもやきものの交流事業



「つちっこプログラム」は子どもや障がい者などのみなさんが、地元陶芸作家や地域ボランティアとの協働により「土」を素材とした体験事業を提案しています。
「つちっこプログラム」をとおして、ものをつくる喜びや感動を体感することによって、次世代の心豊かで創造力にあふれた人材を育成する活動を行っています。

表紙：地元大塚オーミ陶業株式会社でつくられた、国宝を復元した縄文土器をさわって学ぶ

はじめに

土を素材とした体験事業「つちっこプログラム」は、今年で20年目を迎えました。この節目となる年に、陶芸館(美術館)のメインの展示室内で、「土に託されたきらめきー子どもたち×アーティスト セラミックス最先端展」が開催されました。これまでの活動の足跡を振り返り、子どもたちの感性溢れる作品や、このプロジェクトに関わった陶芸家の作品を県内でセラミックスを扱う企業の製品とともに展示しました。成長した子どもたちの様子を紹介する展示コーナーでは、連携授業から大きな影響を得たことがわかるコメントや画像もいただきました。また、地元企業が学校で事前授業を行った後、来園制作に取り組んだ活動は、学校と地元企業が関わる初めての活動として紹介しました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度から中止となっていた親子向け特別講座は、展覧会の関連事業として展示に関わりのある陶芸家と実施しました。この活動の様子はInstagramを通じて随時発信もしました。

つちっこプログラムは昨年度とほぼ変わりなく、12,000人を超える児童・生徒の方々にご参加いただいています。

コロナ禍において多様な活動が継続できているのも、多くの方々のご協力、ご支援の賜物です。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。



世界にひとつの 宝物づくり事業

1. 来園制作と見学の組み合わせ

幼児～大学生(特別支援学校生を含む)、障がい者などの団体を随時受付し、鑑賞、見学、創作体験を組み合わせた活動を行いました。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による世の中の動きに合わせて、学校からの日程変更やキャンセルが一部ありましたが、県負担金、企業協賛金、助成金の増加に伴って、学校の規模に関わらず受け入れを行うことができました。

来園してくれた児童、生徒たちは、初めは粘土に触れることをためらう様子もありましたが、慣れてくると夢中で制作に取り組んでいました。



栗東市立葉山東小学校
真剣に粘土に向き合う児童

特徴的なできごと

来園制作(学校)

1-① 新規プログラム

「焼かずに固まるねんど」

「ねんど500g使用の造形」の発展性

昨年度より提案している「焼かずに固まるねんど」と「ねんど500g使用による造形」は、今年度になり参加料の選択肢として、また滞在時間等で1kgのねんど制作体験が難しい学校への提案として定着しつつあります。

遠方かつ100人規模の大型校が「焼かずに固まるねんど」を使用して野外でのフロッターージュを体験し当日持ち帰ることで、焼成作品を引き取りに再度来ていただくなくてよい選択をされたり、今年度も制作場所(創作室)の収容人数制限を設定しており3ローテーション以上組

むことができない中、500gでの制作により時間調整をすることができました。

特別支援学校の来園制作においても、500gでの制作は参加者も教員の方々もてのひらに収まるボリュームであるため、気負うことなく体験いただいていたようです。



東近江市立玉緒小学校 4年生
500gを使用したためぎ制作

1-② 児童数の多い学校への対応プログラム

100人規模の学校に対応するため、2カ所の半野外での制作と見学を組み合わせたプログラムを実施しました。野外休憩所ではベンチを机に制作しました。粘土をいくつかのピースで野外をフロッターージュ(写し取り)しました。開始当初は、野外でのフロッターージュをどうしていいのかわからない様子で躊躇していましたが、半野外の開放的な雰囲気の中、徐々に写し取りの楽しさが分かるようになると、自然の中での制作を満喫している様子でした。信楽焼のお話は一堂に集まってホールで行いました。また、見学は園内で完結するように提案することで、移動の負担軽減と行程の時間管理を引率の方と密に取れるようにしました。

■場所 滋賀県立陶芸の森／創作室周辺、泉の広場、信楽産業展示館ホール、陶芸館



野外休憩所を利用して制作
大津市立平野小学校 3年生



野外ベンチで
フロッターージュランタンづくり

1-③ 続くコロナ禍の影響

令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多くの学校行事が延期・変更・中止の判断をせざるを得ない状況がありました。そのような中をぬって、県外の中学校が修学旅行として来園されたり、普段あまり申し込みの機会がない高校生や県外大学生がゼミとして来園され、制作体験を楽しんでいただきました。

1-④ 滋賀県工業技術総合センター信楽窯業技術試験場の研修生を対象に野焼きを実施

信楽窯業試験場と連携して取り組んだ活動です。

研修生は試験場内で日本と海外の土器や現代において表現手段として用いられている低温焼成土器について学び、その後、当実行委員会の野焼き粘土を用いて、作品制作に取り組みました。できあがった作品は当館の窯の広場で野焼きをし、やきものの原点を知る活動を行いました。

■実施日 2023年3月2日(木)

■会場 滋賀県立陶芸の森 窯の広場

■参加者数 11人

■主催 滋賀県工業技術総合センター信楽窯業技術試験場



開放型(左)と覆い型(右)の2種類の野焼きを実施

1-⑤ 社会福祉法人グロー 法人事務局芸術文化部による「音との出会いのワークショップ」と「音を生み出すワークショップ」

社会福祉法人グローの呼びかけにより、障がい者の方々を対象に打楽器奏者・永田砂知子氏によるワークショップとつちっこ陶芸家の指導のもとで作品づくりをしました。

音との出会いのワークショップでは民族楽器や発泡スチロールとボルトでできた鉄琴など、さまざまな音の振動を体感しました。そして、その音に合わせて自然に踊りだす参加者もありました。制作では玉の大きさや数、切込みの入れ方など、各自で工夫を凝らした音具制作に取り組みました。

■実施日 2023年2月23日(木)

■会場 滋賀県立陶芸の森 創作室

■参加者数 18人

■主催 アール・ブリュット インフォメーション&サポートセンター 社会福祉法人グロー(GLOW) 法人事務局芸術文化部



打楽器奏者・永田砂知子氏により持たされた楽器たち



音の出る作品づくり

2. 来園見学

昨年度爆発的に受け入れが増加した来園見学ですが、今年度は元々の見学先が受け入れを再開されたこともあり、春の来園見学は減少傾向になりました。しかし、新型コロナウイルス感染者数の動向もあり、秋は10月11月を中心に多くの学校に見学に来園いただきました。

窯の広場の見学だけでなく、陶芸館での鑑賞も積極的に提案しました。初めて美術館に足を運んでくれる児童・生徒も多く、「見どころポイント」や「美術館でのマナー」を入館前に支援員が解説することで、限られた時間の中、お気に入りを見つけてスケッチをしたり、タイミングが合えば学芸員に質問するなど、思い通りの鑑賞方法で過ごす子どもたちの姿が印象的でした。



菩提寺小学校2年生
穴窯内部見学と陶芸館見学

3. 出張講座と来園制作

甲賀市立雲井小学校6年生の子どもたちが、社会科縄文時代の学習の一環として、学校での事前学習と体験活動を行いました。

事前学習では、当実行委員会の陶芸家による縄文土器のお話の後、地元甲賀市信楽町に所在し、大型陶板による世界の名画や国宝文化財の複製、また、3D技術を活用したやきものによる縄文土器の複製などを行っている大塚オーミ陶業株式会社(当事業に協賛)のご協力を得て、複製された縄文土器を子どもたちに触れてもらう授業を行いました。

また、来園制作では「世界にひとつの令和土器をつくろう!」というテーマで縄文土器から想像力を働かせて、現代の土器づくりに挑戦しました。

企業、学校との連携による初めてのプログラムの実施となり、陶芸館で開催された「土に託されたきらめきー子どもたち×アーティスト セラミックス最先端展」で縄文土器の複製とともに展示しました。



事前授業：甲賀市立雲井小学校で
地元大塚オーミ陶業株式会社でつくられた
高精細レプリカの縄文土器のお話を代表
取締役社長・大杉栄嗣氏より聞く



陶芸の森で令和の土器づくり

4.【親子講座】 特別講座 (子どもやきものシリーズ)

夏と春の休日を利用して一般の親子を対象に講座を開催しました。

6月から開催された陶芸館での展示、「土に託されたきらめき—子どもたち×アーティスト セラミック最先端展」の関連行事としてはシーサーづくりをしました。

粘土でつくるシーサーは、5年生が沖縄について学ぶ

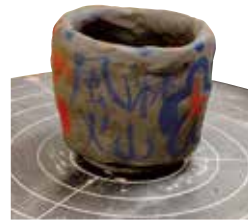
番号	開催日	内 容	参加者数	講 師
1	8月 6日 (土)	未来へのおくりもの・・・はにわメッセンジャー制作	29 人	河 明求
2	8月 7日 (日)	願いをこめて・・・シーサーをつくろう!	29 人	橘 功一郎
3	8月21日 (日)	未来へのおくりもの・・・はにわメッセンジャー野焼き	25 人	河 明求
4	3月18日 (土)	旅の思い出を込めた湯呑茶碗づくり	28 人	橘 功一郎



参加者の願いを込めたシーサー作品



橘功一郎氏によるシーサーについてのお話



旅の思い出を込めた湯呑茶碗



未来へのおくりもの・・・野焼き



河明求氏と子ども：はにわづくり

河明求氏のプロジェクト
インスタグラム



未来へのおくりもの・・・
はにわメッセンジャー YouTube



5.研修会・研究会

5-① 滋賀次世代文化芸術センター研修会

お茶碗制作の技法のひとつ、玉づくりを体験する研修会を実施しました。また、令和4年度から器に使用する粘土が変更されたことを受けて、変更後の土を知るための制作を行いました。

新しい粘土でつくられた作品は授業内のサンプルとしても活用されました。

- 実施日 2022年7月20日(水)
- 会場 滋賀県立陶芸の森 創作室
- 参加者数 6人
- 主催 滋賀次世代文化芸術センター



新しい粘土、技法を使つての体験研修

・夏季美術館研修会(詳細P9)

・滋賀県中学校長会(詳細P9)

5-② 考古学を志す大学生を対象に、弥生の土器づくり研修会を実施

滋賀県内と京都府内の大学で考古学を専攻する大学生を対象に弥生土器の研修会を行いました。素材を知る体験活動となりました。

- 実施日 2023年3月5日(日)
- 会場 滋賀県立陶芸の森 創作室
- 参加者数 8人
- 主催 NPO法人ちゃいれじ



「高坏」制作に挑戦する参加者

5-③ 市民講座と研究会

守山市の国史跡下之郷史跡公園への出張講座「弥生人養成講座」と弥生土器の復元研究会

国史跡下之郷史跡公園からは、弥生人の生活や文化、自然環境を知るうえで貴重な遺物が多数出土しています。

市民を対象とした弥生の土器づくり講座と専門家による研究会を実施しました。研究会の内容は一般講座に反映される形で進めました。

完成した野焼き作品と復元土器は、下之郷史跡公園の展示室で展示紹介されました。

発表会ではつちっこ陶芸家が本年度の活動の振り返

りを発表しました。また、考古学者の小林正史氏(北陸学院大学)からは、アジアの土器づくりについて講演いただき、弥生の土器づくりの理解を深める活動となりました。

番号	開催日	内容	区分	人数	参加者
1	2022年 6月 4日(土)	粘土採取	研究会	7	陶芸家・学芸員
2	2022年 7月 2日(土)	弥生土器づくり① 土づくり・採掘現場見学	出張講座	15	一般の親子
3	2022年 8月27日(土)	弥生土器復元 成形	研究会	7	陶芸家・学芸員
4	2022年 9月 3日(土)	弥生土器復元 成形・装飾	研究会	5	陶芸家・学芸員
5	2022年 9月24日(土)	弥生土器づくり② 成形	出張講座	17	一般の親子
6	2022年 9月25日(日)	弥生土器づくり③ 成形、装飾	出張講座	17	一般の親子
7	2022年12月 3日(土)	野焼き	出張講座	13	一般の親子
8	2023年 2月25日(土)	弥生の技(講演)	研究発表会	15	一般の参加者

■会場 下之郷史跡公園、野州市大篠原(泥家藤兵衛橋陶料)

■主催 守山市教育委員会事務局文化財保護課

■協力 世界にひとつの宝物づくり実行委員会、滋賀県立琵琶湖博物館

※研究会は受託事業として実施



陶芸家による弥生土器復元



弥生の土器づくり
子どもの作品(左)と遺物(右)



作品展示: 弥生土器の特徴の丸い煤が残る「黒斑」が見える

【その他】 陶芸家スタッフの人材育成

個人の陶芸家にスタッフ登録いただき本事業の講座が開催されていますが、登録スタッフのライフステージの変化(陶芸家活動の活発化、出産、育児等)から、スタッフ数が充分とは言えない状況になる時期があります。そのような中、新規登録し事業に参加してくれる陶芸家に対して、近年は十分な研修期間もとれないままになっていました。今年度は企業協賛や助成採択をいただき、講座に慣れないスタッフも研修アシスタントとして講座に参加してもらうことができました。今後も「スタッフの人材育成・スキルアップ」の機会を増やしていきたいと思ひます。

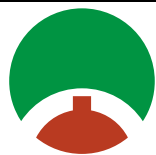
■実績 世界にひとつの宝物づくり事業

番号	講座形態	実施件数	参加者数	備考	
1	来園制作(学校)	50件	2,209人	内訳) 県内学校 県外学校 県内特別支援学校 県外特別支援学校	40件 2,045人 5件 128人 4件 29人 1件 7人
	(団体)	5件	82人	内訳) 県内団体(放課後等デイ・学童) 県内団体	3件 63人 2件 19人
2	来園見学	28件	2,129人	内訳) 県内学校 県内団体 県外学校	21件 1,388人 2件 36人 5件 705人
3	出張講座	8件	280人	内訳) 雲井小6年生事前授業 ルシオール 守山市教育委員会(市民講座) 国際交流フェスタ2022	1件 15人 1件 151人 5件 77人 1件 37人
4	特別講座	4件	112人	一般の親子	
5	研修会、研究会など	8件	179人	研修会内訳)	
				研究会内訳)	
				レイカディア大学 夏季研修会(教職員) 滋賀県中学校校長会 滋賀次世代文化芸術センター NPO法人ちやいれじ 守山市教育委員会(下之郷史跡公園)	1件 26人 1件 29人 1件 91人 1件 6人 1件 8人 3件 19人
合計		103件	4,991人		

幼児～大学生 4,774人

大人 217人

講座平均 48.4人



子どもやきもの 交流事業

公益財団法人 滋賀県陶芸の森事業

本物と出会う総合的学習プログラム／出張授業（連携授業）

小・中・高等学校を対象に陶芸の素晴らしさや陶芸の森の魅力を発信するために、学校へ出張授業を進めています。学校・美術館・文化ボランティア・陶芸家の四者連携のプログラムです。

1.出張授業

1-① 出張授業

学校の方向性を軸にコロナ対策、三密を避けてデモンストレーション

新型コロナウイルス感染防止策に対応し、3密を避けるため、以下の点に留意して行いました。滋賀次世代文化芸術センターと連携し、講師の陶芸家や当館も一緒に、さまざまな対応策を共に学びました。それぞれ学校によって、考え方が違うため、これらは打ち合わせの重要な確認事項でした。

(ア) 制作方法を解説したパワーポイントや、導入内容のパワーポイント、制作作品のイメージ図を記入する学習プリントを事前に送り、当日には、子どもたちが制作したい作品のイメージが固まっているように、学校に協力いただきながら進めました。

(イ) 制作会場については、学校でできるだけ広い部屋を確保いただき、換気、3密を避けるための工夫を、相談しました。学校での通常の授業の状況をもとに担当の先生と相談しながら、子どもたちの状況などもふまえて対応していききました。



瀬田北小学校 4年生
感染症対策と指導のしやすさを兼ねて、机を円陣にしてタヌキ制作

1-② 特徴的な授業

伝統の文様の意味を知り、器づくり

令和4年度の特徴的な授業のひとつは、昔からやきものに描かれている文様を写すだけでなく、その文様に込められた人々の願いや意味を学ぶことで、子どもたちが自分の作品に取り入れ思いを込めました。



MIHO 美学院中等教育学校 1年生
畑中章良学芸部長から文様の意味を学んだ後、ご飯茶碗に絵付け



草津第二小学校 6年生 絵付け
未来永劫へと続く幸せなどの願いを表す「青海波」を染付で描いている

1-③ 美術館の展覧会を鑑賞する子どもたちが 増加 一出張授業の効果として一

令和4年度はつちっこプログラムの20年間の取り組みを記念した展覧会「土に託されたきらめき展」は、この活動を多くの方々に知っていただく機会となりました。つちっこプログラムに参加した子どもたちが「もう一回券」を活用し家族を連れて展覧会を見に来た数が、これまでで最も多くなりました。その他今秋、校外学習のプログラムで、美術館を見学した学校も多数ありました。

(ア) 陶芸の森に校外学習でやってきた子どもたちは、陶芸館で展覧会を見学する前にスタッフから2,3分の展覧会の見どころについてのお話を聞き見学します。出品作品の写真をふんだんに使ったパネルを見たり、子どもたちがクイズに答えたりすることで、ワクワクしながら美術館に入っていました。

(イ) 展覧会の「土に託されたきらめき展」の開催では120人余りが「もう一回券」を活用し、家族で陶芸の森に来園し展覧会に入館した数は、約160人を数えこれまでで最も多い数となりました。



野洲市立北野小学校 4年生
鑑賞の前に、作品の写真を入れた展覧会の見所を聞く子どもたち



展示紹介パネル 作品の変遷

なんの形に見えるかな

【ヒント】
・白い
・まるい
・ところどころに
黒っぽいところがある
【こたえ】 満月

クイズ：何の形に見えるかな



コースター型の「もう一回券」は、つつっこプログラムの制作に参加するすべての子どもたちに配布

1-④ 「美ココロ・パートナーシップ」事業への協力

滋賀次世代文化芸術センターが主体となって実施している、不登校、別室登校児童のいる学校、特別支援学級および特別支援学校の児童生徒等を対象としたプログラム、美ココロ・プログラムへ協力をしました。今年度より特別支援学級の出張授業は、子どもやきもの交流事業が担当しました。

■実施回数 4件

■参加者総数 52人

■主催 滋賀次世代文化芸術センター

■協力 MIHO MUSEUM、滋賀県立陶芸の森

■実施場所と参加者数

- ・草津市教育研究所やまびこ適応指導教室 11人
- ・大津市教育支援センター教育支援ルームウイング 27人
- ・滋賀県立守山養護学校 6人
- ・守山市教育研究所くすのき学級 8人



草津市立教育研究所やまびこ教育相談室完成したチブルシーサーを前に MIHO MUSEUM の三浦友莉学芸員による講評

2.ねんどと遊ぶ ちょっとだけ陶芸体験

夏と秋の連休につつっこプログラムのスタッフでもある陶芸家が講師となって、来園した親子とともに制作を行う申込不要のプログラムです。

イベントと同時開催ということもあり、会場に来て催しを知り参加する人が全体の半数ありました。参加者の地域分布は県内と県外では半々で、やきものづくりの楽しさを県外に発信するいい機会になっています。また、毎年参加者の中には、このプログラムを楽しみに来園されるリピーターも見受けられますので、今期、春は器を、秋は造形物をテーマに体験いただけるようにプログラムを講師と相談し実施しました。

昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策として、1日3回、1回の講座を16名とし、付き添いの保護者も春は基本1名と制限し対応しました。秋の講座は行動制限が緩和されたことに伴い、1回の参加者枠や付き添いの保護者の制限もやや緩やかに対応し、ご家族皆さんで楽しんでいただきました。

※11月講座は、セラミック・アートマーケットの台風による延期に伴い、日程変更しました。

■対象 一般の親子 ■回数 4回

■参加者合計

168名(内大人13人)
(1回の平均人数 42名)



クリスマスツリーランプシェード

ねんどと遊ぶ ちょっとだけ陶芸体験

番号	開催日	内容	参加者人数	講師
1	5月3日	火 世界にひとつのフリーカップづくり	43人	松本 恵理香
2	5月4日	水 ハンコで飾ろう ステキなお皿づくり	34人	橘 功一郎
3	11月5日	土 どうぶつの宝物いれをつくろう!	41人	津守 愛香
4	11月6日	日 クリスマスツリーランプシェードをつくろう!	50人	灘 さとみ

3.研修会

・夏季美術館研修会 (詳細P9) ・滋賀県中学校長会 (詳細P9)

■実績 子どもやきもの交流事業

番号	講座形態	実施件数	参加者数	備考
1	出張授業	118件	6,380人	※すべて 県内小中高等学校 (内 美ココロ 4件 52人 特別支援学級 8件 160人)
2	ねんどと遊ぶ	4件	168人	一般の親子
3	研修会	2件	147人	連携授業関係者夏季美術館研修会 56人 滋賀県中学校長会全員研修会 91人
合計		124件	6,695人	

幼児～高校生 5,326人 大人 160人 (ねんどと遊ぶと研修会) 講座平均人数 53.9人

「世界にひとつの宝物づくり事業」と 「子どもやきもの交流事業」との 協同活動

1. 展覧会

「土に託されたきらめき

子どもたち×アーティスト セラミックス最先端」展

つちっこプログラムは、令和4年で20周年を迎えました。この間に15万人の子どもたちがこのプログラムを体験しました。これまでの年月を振り返り、土に映し出された子どもたちの感性溢れる作品や、このプロジェクトに関わった陶芸家の方々の作品、滋賀県内に工場のある企業にご協力をいただき、時代の求めに応え新境地を切り拓く技術者たちのモノづくりにも焦点を当て紹介しました。授業で連携しているMIHO MUSEUMは担当の授業の作品の展示レイアウトをサポート、滋賀次世代文化芸術センターからは作品出品やきらめきアクセサリーなど様々な協力をいただきました。当館では、このような子どもたちの作品200点以上を一同に展示することは初めての試みです。大人になった子どもたちのコーナーで、「作陶を通じ得られた体験を後の自分の生き方にどのようにいかせられるかを感じている姿に感動した」、「子どもたちの自由な表現に驚きの連続だった」(20歳代)など子どもたちの作品について、来館者から多数の声が寄せられました。ギャラリートークには、通常講師を務める陶芸家を招き授業の様子や自分の作品について紹介いただきました。

■展示構成

- ①土と向き合う 岡本太郎や陶芸家や若手アーティストたち
- ②子どもたちの作品～県内小中学校、高校(子どもたちと陶芸家との出会い)
- ③コラム展示～大人になった、あの時の子どもたち
- ④暮らしに広がるセラミックス製品 研究を重ねて生み出されるモノづくり

■出展数 280点

■会期 令和4年6月25日(土)～9月4日(日)

月曜日休館(7/18開館、7/19休館) 62日間

■来場者数 4,608人(一日平均 74.3人)

■会場 滋賀県立陶芸の森 陶芸館

■主催 滋賀県立陶芸の森／世界にひとつの宝物づくり実行委員会／京都新聞

■後援 滋賀県教育委員会／甲賀市／NHK天津放送局／公益財団法人日本セラミックス協会／守山市教育委員会

■協力 MIHO MUSEUM／滋賀次世代文化芸術センター／大塚オーミ陶業株式会社／京セラ株式会社／株式会社村田製作所／三喜ゴム株式会社／世界にひとつの宝物づくり実行委員会

■協賛 山田牧場

■助成



■関連企画 きらめき展限定ガチャ登場

プログラムで講師を担当する陶芸家たちが、メッセージを込めた粘土アクセサリーを制作。入館した子どもたちへのプレゼントとしても活用しました。

協力:平和堂財団、滋賀次世代文化芸術センター



子どもとアーティストの作品を同じ空間に展示



多数の子どもたちの土面が、入口のタイトルを飾った



授業で鑑賞した高精細縄文土器レプリカ(大塚オーミ陶業株式会社製)と子どもたちの令和土器

2. イベント参加協力

2-① 第11回ルシオール・アート キッズ フェスティバル
「なにができるかな?握ってみよう!おしてみよう!」
本年度では、来園制作、講座や研究会、展覧会等での活動をInstagramから随時発信していきました。

第11回となるルシオールアートキッズフェスティバルでは、様々な文化・芸術を体験できる守山市の春の恒例イベントとなっていますが、新型コロナウイルス感染症対策のため令和2年度と3年度は実施されませんでした。本年度は、さまざまな理由で当日参加出来ない皆さんを対象に、自宅での粘土体験ができるように守山市民ホールYouTubeサイト【ルシオールchannel】において、プログラムの紹介を行いました。また、焼かずに固まる粘土を使って、YouTubeから配信しているテーマに沿ってワークショップを実施しました。多くの子どもたちが粘土を握ってその感触を楽しんでいました。

- 開催日 令和4年5月22日(日)
- 会場 立命館守山中学校・高等学校2号館
- 参加者数 151人
- 連携団体 滋賀次世代文化芸術センター
- 主催 守山市、守山市教育委員会、公益財団法人守山市文化体育振興事業団



粘土を握って顔を描いてみる

2-② "International Festival" 国ふえす 2022 in KOKA RECONNECT! みつけよう! みんなのこうか! 「ねんどでタヌキやどうぶつをつくろう!」

国際交流を目的としたイベントに参加しました。甲賀市に在住している外国にルーツを持つ一般の親子などを対象に粘土に親しんでもらう機会を提供しました。

- 開催日 10月2日(日)11:00-15:00
- 会場 甲賀市まちづくり活動センター「まるーむ」
- 主催 甲賀市国際交流協会／国際交流フェスタ2022実行委員会



焼かずに固まる粘土で子どもによる国フェス作品

3. 研修会

夏季美術館研修会 “センス・オブ・ワンダー 美術館からの発信 きっかけは本物との出会い”

「連携授業関係者向け特別研修会」

「自然が教えてくれる今日まで、そして明日からー絵付けの意味を知れば、もっと深まる『おうちでおもてなし』」

食と器をテーマに、MIHO MUSEUMで開催中の特別展「懐石の器」を鑑賞の後、器と料理の関係や意匠にこめられた意味を探りました。学校現場での器づくりがさらに深められることに繋がる研修会となりました。

また、陶芸館で開催中の展覧会「子どもたち×アーティスト セラミックス最先端展」の紹介とともに、「きらめきの瞬間 きらめきの連続：アートの力で子どもたちの心が変わる」というテーマで美術館、芸術家、学校をつなぐ滋賀県での文化芸術連携授業の20年について当学芸員の三浦弘子が紹介しました。

- 実施日 8月9日(火)
- 会場 MIHO MUSEUM
- 参加者数 【講演】 56人
【ワークショップ】 29人

- 内容 鑑賞・講演と絵付け体験ワークショップ
- 主催 滋賀次世代文化芸術センター、MIHO MUSEUM、滋賀県立陶芸の森／世界にひとつの宝物づくり実行委員会



陶芸館で開催中の子ども関連展示と活動の歴史について発表



意匠の意味を理解してからの染付体験

滋賀県中学校長会全員研修会

令和3年度に当館への申し込みがあった中学校長会でしたが、時節柄延期となり本年度に開催することになりました。当館の館長 松井利夫による「わき道教育のスヌメ～斜交いに生きる～」という演目で講演を行うとともに、陶芸館や窯の広場の見学を行いました。

- 実施日 11月15日(火)
- 会場 滋賀県立陶芸の森 信楽産業展示館ホール、陶芸館、窯の広場
- 参加者数 91人
- 主催 滋賀県中学校長会

4. つちっこSNSからの発信

来園制作、講座や研究会、展覧会等での活動をInstagramで随時発信しました。

- 投稿数 43回
(12/14現在 86回)
- フォロワー 148名



つちっこプログラム Instagram チャンネル

その他

「ユニバーサル・ミュージアム研究会への参加」

2020年3月以来、3年ぶりとなる対面での研究会に当実行委員会調整員・宇野晶が参加しました。

ビュフェ美術館に併設されている「ビュフェこども美術館」および「ヴァンジ美術館」の実践を体験視察し、岡野晃子監督による「手でふれてみる世界」の上映、参加者の研究発表がありました。二日間両日とも一部は一般公開され、延べ60名を超える参加者となりました。各美術館・博物館・個人での活動に触れ、今後のつちっこプログラムの展開のヒントを得た研究会でした。

- 会場 ベルナール・ビュフェ美術館／ヴァンジ彫刻庭園美術館(静岡県)
- 日時 2022年11月26日(土)～11月27日(日)
- 主催 ユニバーサル・ミュージアム研究会



ビュフェこども美術館学芸員による、絵画鑑賞

参加者の声

アンケートより

子どもやきもの交流事業 出張授業

【子どもたちの様子】

・視覚的な教材、パワーポイント、実物、場の設定など、多くの準備をして頂いたので、子どもたちはとてもわかりやすく制作意欲、活動意欲が高まっていました。



・他人と見せ合ったり、話し合ったりしながら、和やかな雰囲気を取り組めたと思います。あまり得意ではない児童が今回楽しそうに制作

していたのが印象に残っています。

・全員とても生き生きといい表情で取り組んでいました。陶芸や茶道の世界に初めて触れて、強い興味を示した児童もいました。また、最後までやりきることが難しい児童も楽しみながらやりきることが出来ました。

・導入から制作まで「おもてなしの心」を持って相手の事を考えながら作っている様子でした。

・一人ひとりの思いを尊重していただいて、素敵な作品を作ることが出来ました。子どもたちは、土に触る事を思う存分楽しんで満足できる活動になったと思います。

・講師の話術が上手で、どの子のどんなリクエストにも絶対否定・修正せず、その子の思いを大切にしながら寄り添っていただけた事がとても良かったです。



【子どもたちの感想】

・よいけいけんができたのでとてもうれしいです。千年後もこの作品はずっとのこるなど、とうげいについてたくさん教えてもらったので、心に残りました。

・花のかんむりを作っているときに、陶芸家さんがこうするとできるよとアドバイスをくださったので、理想通りのシーサーができました。



・お茶わんづくりをして心に残ったのは、四角だったねんどがどんどん形を変えてお茶わんにできたことです。



・お茶わんの絵がらにいろんな意味がこめられてるとは知らなかったです。初めてをつくったので、このお茶わんでお茶を飲みたいと思います。

・私は今まで家のお茶わんとかが割れたら、すぐにゴミ箱に捨てていました。けど、短い時間でしたが貴重な体験をさせていただき、とっても私の中で考え方が変わりました。そして、陶芸家さんが一つひとついいに作っている大変さがわかりました。だから、これからは「ありがとう」と思いながら使っていきたいです。

・陶芸家さんのアドバイスのおかげで、自分が本来作ろうとしていた形や絵などが何倍もよくなりました。また、陶芸の難しさを初めて知り、プロの陶芸家の熟練の技に感動し、陶芸に興味を持つことができました。

世界にひとつの宝物づくり事業

来園制作、見学

【子どもたちの様子】

・一人一人が集中して、楽しく制作活動に参加することができました。コロナ対策にも配慮があつてよかったです。

・丁寧な言葉遣い、諦めずに取り組む姿勢、創造性など、子どもたちの素敵な面をたくさん見ることができました。

・陶芸体験をさせてもらえたので、その後の陶芸館での見学も作品の細かいところにも目を向けている様子が見られました。



・「お母さんにあげたい」という思いをもって作り始める生徒もいれば、最初はこわごわにしか粘土に触れない生徒もいましたが、陶芸家の方の声かけややり方の手本をいただく中で、各自が粘土と向き合い、自分でこうやりたいというつもりを持って、制作を楽しむ姿が見られました。

・窯の中に入って見学することができ、なかなか見られないものを見られたので、関心をもって見学していました。

・普段、多動の生徒が、大変集中して独創的な作品を仕上げており、適切な専門家の助言・指導があつてこそその姿だと思いました。

・信楽焼の粘土を使ったことに特別な感覚(情)をもっていたように思います。また、実感の薄い子どもも、焼き上げられたものが手元にくると、また違った様子を見せると感じる様子でした。



【子どもたちの感想】

・こういうところは、こうしたほうがもっとよくなるよ!とポイントをくれたおかげで、自分だけのオリジナル作品を作ることができました。ありがとうございました。

・陶芸の森のいろいろな作品を見て、学芸員さんがいろいろ教えてくれました。のぼりがま、穴がまの説明がわかりやすかったです。私は滋賀県に住んでいてよかったなと思っています。陶芸の森のみなさんみたいになって、いろいろな人に教えてみたいです。

・動画で見たかまの様子を実際に見ることができて、わくわくしました。

・穴がまにはいった時、灰が溶けてかまのかべや天井にもくっついて、とてもつるつるしていました。知らなかったことを教えてもらいました。

・産業展示館では昔の信楽のことを知ることができてよかったです。

・信楽焼は大きなものが作れてすごいなと思いました。

・信楽はとてもしぜんゆたかな場所で虫もたくさんいて、気持ちよかったです。

・また、行けたら家族といきたいです。



■実績 世界にひとつの宝物づくり事業

番号	日付		授業名	区分	区分2	学校・団体名	学年	人数	講師名
1	4月26日	火	陶芸館、産展、広場	来園見学	宝物	延暦寺学園比叡山中学校	3年生	75	
2	4月28日	木	陶芸館（希望者のみ）	来園見学	宝物	四天王寺中学校	1年生	15	
3	5月10日	火	願いを込めたたぬきをつくろう！（500g）	来園制作	宝物	大津市立南郷小学校	4年生	78	松波 曜子
4	5月13日	金	手びねり体験（750g）	来園制作	宝物	滋賀県立安曇川高等学校	1年生	93	福岡 佑梨
5	5月17日	火	2.5kgシーサー	来園制作	宝物	甲賀市立雲井小学校	5年生	19	津守 愛香
6	5月19日	木	1.5kgタヌキ	来園制作	宝物	甲賀市立雲井小学校	3年生	11	津守 愛香
7	5月20日	金	陶芸館、産展、広場	来園見学	宝物	明和町立明和中学校	2年生	189	
8	5月22日	日	なにができるかな？握ってみよう！おし てみよう！	出張講座	宝物	第11回ルシオールアート キッズ フェ スティバル	一般の親子	151	松本 恵理香
9	5月25日	水	土面（1年1kg、2年1.5kg）	来園制作	宝物	甲賀市立雲井小学校	1～2年生	31	福岡 佑梨
10	5月27日	金	手びねり体験（750g）	来園制作	宝物	洲本市立安平中学校	3年生	10	福岡 佑梨
11	6月1日	水	ねんど遊び+ 500gスタンプ皿	来園制作	宝物	ABC イングリッシュプリスクール彦 根校	4・5才児	36	宮本 ルリ子
12	6月3日	金	願いを込めたたぬきをつくろう！	来園制作	宝物	東近江市立玉緒小学校	4年生	36	津守 愛香
13	6月3日	金	500gタヌキ	来園制作	宝物	甲賀市立甲南第二小学校&甲賀市立 甲南第三小学校	3年生	23	津守 愛香
14	6月3日	金	令和土器事前授業（大塚オーミ連携）	出張講座	宝物	甲賀市立雲井小学校	6年生	15	大杉 栄嗣
15	6月4日	土	粘土採取	研究会	宝物	守山市教育委員会事務局文化財保護課	陶芸家、学芸員	7	宮本 田中 松本 宇野 ルリ子 哲也 治幸 晶
16	6月8日	水	2.5kg令和土器（大塚オーミ連携授業）	来園制作	宝物	甲賀市立雲井小学校	6年生	15	宮本 ルリ子
17	6月8日	水	窯の広場（自由見学）	来園見学	宝物	甲賀市立大原小学校	3年生	21	
18	6月14日	火	スタンプ皿（500g）	来園制作	宝物	滋賀県立野洲養護学校北校校舎	中3・高1	2	津守 愛香
19	6月14日	火	窯の広場	研修会	宝物	レイカディア大学		26	宇野 晶
20	6月17日	金	500gタヌキ	来園制作	宝物	甲賀市立伴谷小学校	3年生	79	福岡 佑梨
21	6月21日	火	願いを込めたタヌキをつくろう！（はに わねんど）	来園制作	宝物	甲賀市立油日小学校	4年生	21	金丸 美代子
22	6月22日	水	500gタヌキ	来園制作	宝物	桜花学園大学教育学部国際教養こど も学科	2年生	32	福岡 佑梨
23	6月24日	金	風鈴（OF）	来園制作	宝物	滋賀県立三雲養護学校	小学部	5	福岡 佑梨
24	7月2日	土	土づくり・探掘場見学	出張講座	宝物	守山市教育委員会事務局文化財保護課	守山市民	15	宮本 ルリ子
25	7月8日	金	陶芸館	来園見学	宝物	MIHO 美学院中等教育学校	中学生	22	
26	7月20日	水	ご飯茶碗制作、染付体験	研修会	宝物	滋賀次世代文化芸術センター	センタースタッフ	6	橘 功一郎
27	7月27日	水	土面	来園制作	宝物	ABC イングリッシュ サマースクール	小1～4年生	33	宮本 ルリ子
28	8月6日	土	未来へのおくりもの・・・はにわメッセ ンジャー	特別講座	宝物	特別講座	一般の親子	30	河 明求
29	8月7日	日	願いをこめて・・・シーサーをつくろう！	特別講座	宝物	特別講座	一般の親子	29	橘 功一郎
30	8月9日	火	好きな動物をつくろう！（500g）	来園制作	宝物	放課後等デイサービス ポニーキッズ	小中学生	6	津守 愛香
31	8月9日	火	絵付け体験ワークショップ	研修会	宝物	夏季研修会	教職員	29	三浦 弘子
32	8月12日	金	陶芸館	来園見学	宝物	栗東葉山東くじら学童保育所	小学生	10	
33	8月21日	日	未来へのおくりもの・・・はにわメッセ ンジャー（野焼き）	特別講座	宝物	特別講座	一般の親子	25	河 明求
34	8月25日	木	お茶碗（500g）	来園制作	宝物	放課後等デイサービス てのひら守 山水保町	小学生	24	福岡 佑梨
35	8月27日	土	弥生土器成形・装飾	研究会	宝物	守山市教育委員会事務局文化財保護課	陶芸家、学芸員	7	宮本 田中 松本 宇野 ルリ子 哲也 治幸 晶
36	9月3日	土	弥生土器成形・装飾	研究会	宝物	守山市教育委員会事務局文化財保護課	陶芸家、学芸員	5	宮本 松本 宇野 ルリ子 治幸 晶
37	9月13日	火	タヌキ（1kg）	来園制作	宝物	草津市立矢倉小学校	4年生	85	松波 曜子
38	9月14日	水	タタラ皿（500g）	来園制作	宝物	滋賀県立北大津養護学校	中学部	16	福岡 佑梨
39	9月15日	木	願いを込めたたぬきをつくろう！	来園制作	宝物	長浜市立びわ南小学校	4年生	28	津守 愛香
40	9月22日	木	ごはん茶碗（750g）	来園制作	宝物	彦根総合高等学校（アートデザイン 系列）	2年生	19	津守 愛香
41	9月22日	木	ランプシェード（BF）	来園制作	宝物	多賀町立大滝小学校	4年生	5	津守 愛香
42	9月24日	土	弥生土器成形	出張講座	宝物	守山市教育委員会事務局文化財保護課	一般の親子	17	宮本 ルリ子
43	9月25日	日	弥生土器成形・装飾	出張講座	宝物	守山市教育委員会事務局文化財保護課	一般の親子	17	宮本 ルリ子
44	9月27日	火	500gタヌキ	来園制作	宝物	草津市立草津小学校	4年生	90	津守 愛香
45	9月29日	木	動物	来園制作	宝物	関西学院大阪インターナショナルス クール		22	宮本 ルリ子
46	9月29日	木	陶芸館、産展、太陽の広場	来園見学	宝物	名張市立名張中学校	1年生	161	
47	9月30日	金	園内フロッタージュ（焼かずに固まる ねんど）	来園制作	宝物	彦根市立城南小学校	4年生	119	松波 曜子

番号	日付		授業名	区分	区分2	学校・団体名	学年	人数	講師名
48	10月1日	土	植木鉢	来園制作	宝物	甲賀市子育て支援センター	親子	16	津守 愛香
49	10月2日	日	ねんどでタヌキやどうぶつをつくろう! 国ふえす 2022 in KOKA	出張講座	宝物	甲賀市国際交流協会／国際交流フェスタ 2022 実行委員会	一般の親子	37	宮本 ルリ子
50	10月4日	火	願いを込めたタヌキをつくろう!(500g)	来園制作	宝物	東近江市立八日市北小学校	4年生	72	松波 曜子
51	10月5日	水	願いを込めたタヌキをつくろう!(500g)	来園制作	宝物	彦根市立若葉小学校	4年生	34	津守 愛香
52	10月5日	水	土面	来園制作	宝物	湖南市立菩提寺小学校	2年生	65	津守 愛香
53	10月6日	木	ハンコ皿 (500g)	来園制作	宝物	伊丹市立伊丹特別支援学校	中学部	7	松波 曜子
54	10月13日	木	願いを込めたタヌキをつくろう!	来園制作	宝物	甲賀市立大原小学校	3年生	21	津守 愛香
55	10月14日	金	陶芸館、窯の広場、太陽の広場ビンゴ	来園見学	宝物	近江八幡市立安土小学校	4年生	111	
56	10月18日	火	願いを込めたタヌキをつくろう!(500g)	来園制作	宝物	長浜市立速水小学校	4年生	33	松波 曜子
57	10月19日	水	願いを込めたタヌキをつくろう!	来園制作	宝物	彦根市立稲枝西小学校	4年生	20	福岡 佑梨
58	10月19日	水	陶芸館	来園見学	宝物	くるみ作業所		26	
59	10月20日	木	3年生：土面 4年生：タヌキ	来園制作	宝物	東近江市立愛東南小学校	3・4年生	36	津守 愛香
60	10月20日	木	陶芸館	来園見学	宝物	滋賀県立信楽高等学校	2年生	34	
61	10月21日	金	お面(焼かずに固まるねんど)	来園制作	宝物	日野町立必佐小学校	1年生	50	福岡 佑梨
62	10月21日	金	陶芸館、野外広場 他	来園見学	宝物	近江八幡市立桐原東小学校	4年生	66	
63	10月21日	金	陶芸館、窯の広場、産展	来園見学	宝物	野洲市立野洲小学校	4年生	134	
64	10月21日	金	陶芸館、窯の広場、産展	来園見学	宝物	大津市立中央小学校	4年生	71	宇野 晶
65	10月22日	土	陶芸館、産展	来園見学	宝物	大阪市立豊里小学校	6年生	118	
66	10月25日	火	願いを込めたタヌキをつくろう!(焼かないねんど)	来園制作	宝物	彦根市立平田小学校	4年生	35	福岡 佑梨
67	10月26日	水	ハンコでお皿(親子遠足)	来園制作	宝物	ほいくえんももの家	5才児	17	岡田 南央
68	10月27日	木	願いを込めたタヌキをつくろう	来園制作	宝物	栗東市立葉山東小学校	4年生	81	松波 曜子
69	10月27日	木	陶芸館、窯の広場、太陽の広場	来園見学	宝物	甲賀市立佐山小学校	4年生	16	
70	10月28日	金	願いを込めたタヌキをつくろう!(AM)	来園制作	宝物	彦根市教育支援教室オアシス	小中学生	10	津守 愛香
71	10月28日	金	願いを込めたたぬきをつくろう!(PM)	来園制作	宝物	大津市立木戸小学校	5年生	41	津守 愛香
72	10月28日	金	陶芸館、窯の広場、太陽の広場	来園見学	宝物	彦根市立河瀬小学校	4年生	110	
73	11月1日	火	ハンコでお皿(親子遠足)	来園制作	宝物	ほいくえんももの家だいち	5才児	22	福岡 佑梨
74	11月2日	水	500g タヌキ	来園制作	宝物	豊郷町立豊郷小学校	4年生	38	福岡 佑梨
75	11月8日	火	園内フロッター・ジュランタン (OF)	来園制作	宝物	野洲市立北野小学校	4年生	120	福岡 佑梨
76	11月8日	火	窯の広場、太陽の広場	来園見学	宝物	大津市立真野小学校	4年生	90	
77	11月10日	木	願いを込めたたぬきをつくろう!(はにわねんど)	来園制作	宝物	摂津市立千里丘小学校	5年生	55	松波 曜子
78	11月11日	金	信楽焼講話	来園見学	宝物	比叡山高等学校	2年生	36	宇野 晶
79	11月15日	火	陶芸館、窯の広場見学	研修会	宝物	滋賀県中学校校長会	教職員	91	松井 利夫
80	11月16日	水	動物(はにわねんど)	来園制作	宝物	かがやきくじら保育園	5才児	13	岡田 南央
81	11月17日	木	園内フロッター・ジュランタン(はにわねんど)	来園制作	宝物	彦根市立旭森小学校	4年生	127	津守 愛香
82	11月17日	木	陶芸館、窯の広場、産展、太陽の広場	来園見学	宝物	湖南市立石部小学校	4年生	76	
83	11月18日	金	陶芸館、窯の広場、太陽の広場ビンゴ	来園見学	宝物	野洲市立中主小学校	4年生	94	宇野 晶
84	11月18日	金	陶芸館、産展、広場	来園見学	宝物	野洲市立三上小学校	4年生	27	
85	11月22日	火	陶芸館、窯の広場、産展	来園見学	宝物	東近江市立蒲生北小学校	4年生	38	宇野 晶
86	11月24日	木	願いを込めたタヌキをつくろう!(500g)	来園制作	宝物	東近江市立御園小学校	4年生	72	津守 愛香
87	11月24日	木	陶芸館、太陽の広場ビンゴ	来園見学	宝物	東近江市立湖東第三小学校	4年生	26	
88	11月25日	金	信楽焼お話、陶芸館、窯の広場、産展	来園見学	宝物	東近江市立八日市南小学校	4年生	83	宇野 晶
89	11月25日	金	陶芸館、窯の広場、産展、太陽の広場	来園見学	宝物	大津市立逢坂小学校	4年生	88	
90	11月29日	火	土面	来園制作	宝物	南山城村立南山城保育園	5才児	9	津守 愛香
91	11月29日	火	陶芸館、窯の広場、太陽の広場	来園見学	宝物	大津市立瀬田東小学校	4年生	148	宇野 晶
92	11月30日	水	ハンコ皿 (750g)	来園制作	宝物	滋賀県立三雲養護学校	小高部6組	6	松波 曜子
93	12月1日	木	陶芸館、太陽の広場	来園見学	宝物	近江八幡市立老蘇小学校	4年生	22	
94	12月3日	土	野焼き	出張講座	宝物	守山市教育委員会事務局文化財保護課	一般の親子	13	宮本 ルリ子
95	12月6日	火	願いを込めたタヌキをつくろう!	来園制作	宝物	栗東市立治田東小学校	4年生	77	松波 曜子
96	12月9日	金	園内フロッター・ジュランタン	来園制作	宝物	大津市立平野小学校	4年生	169	宮本 ルリ子
97	12月9日	金	陶芸館、窯の広場	来園見学	宝物	関西大学第一中学校	2年生	222	宇野 晶
98	2月17日	金	願いを込めたたぬきをつくろう!(500g)	来園制作	宝物	栗東市立大宝小学校	4年生	87	津守 愛香
99	2月23日	木	音の出る作品	来園制作	宝物	社会福祉法人グロー 法人事務局 芸術文化部	一般の親子	15	宮本 ルリ子
100	2月25日	土	弥生人養成講座 事例／活動報告	出張講座	宝物	守山市教育委員会事務局文化財保護課	一般の親子	15	小林 正史 宮本 ルリ子
101	3月3日	金	野焼き	来園制作	宝物	滋賀県工業技術総合センター信楽 窯業技術試験場	研修生	9	宮本 ルリ子
102	3月5日	日	弥生土器復元	研修会	宝物	NPO 法人ちやいれじ	大学生	8	宮本 ルリ子
103	3月18日	土	旅の思い出を込めた湯呑茶碗づくり	特別講座	宝物	特別講座	一般の親子	28	橘 功一郎

■実績 子どもやきもの交流事業

No.	日付	授業名	区分1	区分2	学校・団体名	学年	人数	講師名
1	4月19日	火	地域伝統文化と陶芸(シーサー制作)	出張授業	連携	びわこ成蹊スポーツ大学	全学年	68 橘 功一郎
2	5月3日	火	ねんどと遊ぶ	ねんどと遊ぶ	連携	一般の親子	一般の親子	43 松本 恵理香
3	5月4日	水	ねんどと遊ぶ	ねんどと遊ぶ	連携	一般の親子	一般の親子	34 橘 功一郎
4	5月30日	月	茶碗制作(2日講座)成形	出張授業	連携	長浜市立東中学校	1年生	67 橘 功一郎
5	5月31日	火	茶碗制作(1日講座)	出張授業	連携	びわこ成蹊スポーツ大学	全学年	64 橘 功一郎
6	6月3日	金	茶碗制作(2日講座)絵付け	出張授業	連携	長浜市立東中学校	1年生	67 橘 功一郎
7	6月6日	月	たぬきをつくろう(薪窯用粘土)	出張授業	連携	滋賀県立淡海学園	小6～中3	30 福岡 佑梨
8	6月7日	火	クリスマスツリーをつくろう	出張授業	連携	滋賀県立野洲養護学校	小学部	14 灘 さとみ
9	6月8日	水	土面をつくろう～折り2022 お面と祭りで〇〇を願う～	出張授業	連携	守山市立吉身小学校	5年生	62 松本 恵理香
10	6月9日	木	粘土の感触を楽しみながら自分だけのお気に入りをつくろう	出張授業	連携	湖南省立石部小学校	特別支援学級	46 灘 さとみ
11	6月9日	木	北大路魯山人に学ぶ食と器、美の世界(成形)	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	1年生	42 橘 功一郎
12	6月10日	金	北大路魯山人に学ぶ食と器、美の世界(成形)	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	1年生	42 橘 功一郎
13	6月13日	月	北大路魯山人に学ぶ食と器、美の世界(絵付け)	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	1年生	42 橘 功一郎
14	6月13日	月	シーサーをつくろう	出張授業	連携	近江八幡市立安土小学校	5年生	91 田中 哲也
15	6月14日	火	北大路魯山人に学ぶ食と器、美の世界(絵付け)	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	1年生	42 橘 功一郎
16	6月15日	水	土面をつくろう～折り2022 お面と祭りで〇〇を願う～	出張授業	連携	守山市立吉身小学校	5年生	61 松本 恵理香
17	6月17日	金	茶碗制作(2日講座)成形	出張授業	連携	草津市立老上西小学校	6年生	63 橘 功一郎
18	6月17日	金	飯茶碗をつくろう(2日講座)成形	出張授業	連携	MIHO 美学院中等教育学校	1年生	23 宮本 ルリ子
19	6月20日	月	茶碗制作(2日講座)成形	出張授業	連携	草津市立老上西小学校	6年生	63 橘 功一郎
20	6月21日	火	茶碗制作(2日講座)絵付け	出張授業	連携	草津市立老上西小学校	6年生	63 橘 功一郎
21	6月22日	水	聖なる器をつくろう	出張授業	連携	守山市立中洲小学校	5年生	22 宮本 ルリ子
22	6月23日	木	茶碗制作(2日講座)絵付け	出張授業	連携	草津市立老上西小学校	6年生	63 橘 功一郎
23	6月24日	金	飯茶碗をつくろう(2日講座)絵付け	出張授業	連携	MIHO 美学院中等教育学校	1年生	23 宮本 ルリ子
24	6月24日	金	シーサーをつくろう	出張授業	連携	守山市立小津小学校	5年生	70 橘 功一郎
25	6月25日	土	黒楽茶碗をつくろう(1日)	出張授業	連携	MIHO 美学院中等教育学校	3年生	20 宮本 ルリ子
26	6月27日	月	みんなを笑顔にするおいにシーサーを作ろう	出張授業	連携	草津市立老上西小学校	5年生	61 橘 功一郎 田中 哲也
27	6月27日	月	シーサーをつくろう	出張授業	連携	近江八幡市立老蘇小学校	5年生	28 福岡 佑梨
28	6月27日	月	茶碗をつくろう(同日絵付け)	出張授業	連携	近江八幡市立老蘇小学校	6年生	24 灘 さとみ
29	6月28日	火	願いのこもったたぬきをつくろう	出張授業	連携	草津市立常盤小学校	4年生	58 灘 さとみ
30	7月1日	金	守り神の土面制作(10月31日野焼き)	出張授業	連携	MIHO 美学院中等教育学校	1年生	22 宮本 ルリ子
31	7月1日	金	みんなを笑顔にするおいにシーサーを作ろう	出張授業	連携	草津市立老上西小学校	5年生	63 橘 功一郎 田中 哲也
32	7月4日	月	音がでるやきもの 土鈴をつくろう	出張授業	連携	草津市立茨川小学校	特別支援学級	37 灘 さとみ
33	7月4日	月	元祖!チブルシーサーに挑戦しよう	出張授業	連携	守山市立物部小学校	5年生	138 宮本 ルリ子
34	7月5日	火	土面をつくろう	出張授業	連携	草津市立志津小学校	4年生	88 木ノ戸 久仁子
35	7月5日	火	廃ガラスを使ったお皿をつくろう	出張授業	連携	滋賀県立野洲養護学校	小学部高学年	7 灘 さとみ
36	7月6日	水	自分の願いや思いを込めた一つだけのシーサーを作ろう	出張授業	連携	草津市立山田小学校	5年生	56 橘 功一郎
37	7月7日	木	土面をつくろう	出張授業	連携	草津市立常盤小学校	3年生	32 灘 さとみ
38	7月7日	木	茶碗をつくろう(同日絵付け)	出張授業	連携	大津市立小野小学校	6年生	19 木ノ戸 久仁子
39	7月8日	金	土面をつくろう	出張授業	連携	草津市立老上西小学校	4年生	59 橘 功一郎 田中 哲也
40	7月11日	月	土面をつくろう	出張授業	連携	草津市立老上西小学校	4年生	58 橘 功一郎 田中 哲也
41	7月12日	火	茶道に学び おもてなしの茶碗制作(2日講座 成形)	出張授業	連携	草津市立第二小学校	6年生	93 宮本 ルリ子
42	7月13日	水	茶道に学び おもてなしの茶碗制作(2日講座 絵付け)	出張授業	連携	草津市立第二小学校	6年生	93 宮本 ルリ子
43	7月14日	木	土面をつくろう	出張授業	連携	草津市立志津小学校	4年生	89 木ノ戸 久仁子

No.	日付		授業名	区分1	区分2	学校・団体名	学年	人数	講師名
44	7月15日	金	光と影のかたち ランタンをつくろう!	出張授業	連携	湖南省立菩提寺小学校	6年生	82	福岡 佑梨
45	8月9日	火	連携授業関係者夏季美術館研修会	研修会	連携	連携授業関係者		56	三浦 弘子
46	8月31日	水	たぬきをつくろう!	出張授業	連携	近江八幡市立武佐小学校	6年生	32	橘 功一郎
47	9月2日	金	茶道の世界にふれ、オリジナル茶碗をつくろう(成形)	出張授業	連携	草津市立山田小学校	6年生	73	橘 功一郎 木ノ戸 久仁子 田中 哲也
48	9月5日	月	チブルシーサーをつくろう	出張授業	連携	守山市立河西小学校	5年生	86	橘 功一郎 木ノ戸 久仁子
49	9月6日	火	茶道の世界にふれ、オリジナル茶碗をつくろう(絵付け)	出張授業	連携	草津市立山田小学校	6年生	73	橘 功一郎 木ノ戸 久仁子 田中 哲也
50	9月7日	水	チブルシーサーをつくろう	出張授業	連携	守山市立河西小学校	5年生	87	橘 功一郎 木ノ戸 久仁子
51	9月8日	木	たぬきをつくろう	出張授業	連携	草津市立玉川小学校	4年生	96	橘 功一郎
52	9月9日	金	シーサーをつくろう(美ココロ)	出張授業	連携	大津市教育支援センター	教育支援ルーム	27	田中 哲也
53	9月12日	月	うつわ制作	出張授業	連携	彦根市立中央中学校	3年生	73	田中 哲也
54	9月12日	月	世界に1つの宝物のお皿をつくろう!!	出張授業	連携	草津市立山田小学校	特別支援学級	12	橘 功一郎
55	9月13日	火	土面をつくろう	出張授業	連携	湖南省立岩根小学校	1年生	41	田中 哲也
56	9月14日	水	土面をつくろう	出張授業	連携	大津市立仰木の里小学校	1年生	54	橘 功一郎
57	9月15日	木	シーサーをつくろう	出張授業	連携	近江八幡市立金田小学校	5年生	75	橘 功一郎
58	9月15日	木	器制作	出張授業	連携	彦根市立中央中学校	3年生	73	田中 哲也
59	9月16日	金	シーサーをつくろう	出張授業	連携	近江八幡市立金田小学校	5年生	75	橘 功一郎
60	9月21日	水	願いを込めたたぬきをつくろう	出張授業	連携	守山市立立入が丘小学校	5年生	84	木ノ戸 久仁子 橘 功一郎 福岡 佑梨
61	9月22日	木	願いを込めたオリジナルシーサーをつくろう(美ココロ)	出張授業	連携	草津市教育研究所やまびこ	小中学生	11	宮本 ルリ子 木ノ戸 久仁子
62	9月22日	木	茶碗制作(1日講座)	出張授業	連携	彦根市立南中学校	2年生	194	橘 功一郎
63	9月26日	月	土鈴をつくろう	出張授業	連携	大津市立仰木の里小学校	2年生	62	灘 さとみ
64	9月27日	火	願いをこめた たぬきをつくろう!	出張授業	連携	大津市立青山小学校	4年生	83	木ノ戸 久仁子
65	9月28日	水	願いを込めたオリジナルシーサーをつくろう	出張授業	連携	守山市立速野小学校	5年生	80	橘 功一郎 木ノ戸 久仁子 金丸 美代子 灘 さとみ
66	9月29日	木	願いを込めたオリジナルシーサーをつくろう	出張授業	連携	守山市立速野小学校	5年生	84	橘 功一郎 木ノ戸 久仁子 灘 さとみ
67	9月30日	金	願いをこめた たぬきをつくろう!	出張授業	連携	大津市立青山小学校	4年生	83	木ノ戸 久仁子
68	10月3日	月	植木鉢をつくろう	出張授業	連携	大津市立仰木の里小学校	5年生	34	橘 功一郎
69	10月3日	月	スタンプ皿をつくろう	出張授業	連携	大津市立仰木の里小学校	特別支援学級	9	灘 さとみ
70	10月4日	火	乾山の用の美に学ぶ (成形)	出張授業	連携	M I H O 美学院中等教育学校	2年生	22	宮本 ルリ子
71	10月4日	火	シーサー制作	出張授業	連携	びわこ成蹊スポーツ大学	全学年	74	橘 功一郎
72	10月6日	木	世界に一つだけの土面をつくろう(美ココロ)	出張授業	連携	滋賀県立守山養護学校	小1~中3	6	灘 さとみ
73	10月6日	木	茶碗制作(2日講座)成形	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	1年生	42	橘 功一郎
74	10月7日	金	茶碗制作(2日講座)成形	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	1年生	43	橘 功一郎
75	10月11日	火	土鈴をつくろう	出張授業	連携	大津市立坂本小学校	1年生	105	灘 さとみ
76	10月11日	火	乾山の用の美に学ぶ (絵付け)	出張授業	連携	M I H O 美学院中等教育学校	2年生	22	宮本 ルリ子
77	10月13日	木	茶碗制作(1日講座)高台削り	出張授業	連携	滋賀県立聾話学校	6年生	2	橘 功一郎
78	10月17日	月	願いを込めたシーサーをつくろう	出張授業	連携	守山市立守山小学校	5年生	87	田中 哲也
79	10月18日	火	願いを込めたシーサーをつくろう	出張授業	連携	守山市立守山小学校	5年生	87	田中 哲也
80	10月20日	木	ひまわりランドをつくろう	出張授業	連携	大津市立中央小学校	特別支援学級	15	灘 さとみ
81	10月20日	木	茶碗制作(2日講座)高台削り	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	1年生	42	橘 功一郎
82	10月21日	金	茶碗制作(2日講座)高台削り	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	1年生	43	橘 功一郎
83	10月24日	月	おもてなしの茶碗をつくろう(2日講座)成形	出張授業	連携	守山市立玉津小学校	5年生	42	田中 哲也
84	10月24日	月	たぬきをつくろう	出張授業	連携	大津市立打出中学校	特別支援学級	10	橘 功一郎
85	10月25日	火	おもてなしの茶碗をつくろう(2日講座)絵付け	出張授業	連携	守山市立玉津小学校	5年生	42	田中 哲也

No.	日付		授業名	区分1	区分2	学校・団体名	学年	人数	講師名
86	10月26日	水	黒楽茶碗制作(2日講座)成形	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	2年生	28	宮本 ルリ子
87	10月28日	金	守り神シーサーをつくろう	出張授業	連携	大津市立仰木の里小学校	4年生	49	木ノ戸 久仁子
88	10月28日	金	願いを込めたたぬきをつくろう!	出張授業	連携	大津市立瀬田北小学校	4年生	88	橘 功一郎 田中 哲也
89	10月31日	月	シーサー制作	出張授業	連携	長浜市立湖北中学校	2年生	86	橘 功一郎
90	10月31日	月	土面制作(野焼き)	出張授業	連携	MIHO 美学院中等教育学校	1年生	22	宮本 ルリ子
91	11月4日	金	願いを込めたたぬきをつくろう!	出張授業	連携	大津市立瀬田北小学校	4年生	88	橘 功一郎 田中 哲也
92	11月5日	土	いろいろな模様のお皿をつくろう!	ねんどと遊ぶ	連携	陶芸の森 ねんどとあそぶ	一般の親子	41	津守 愛香
93	11月6日	日	クリスマスツリーランプシェードをつくろう!	ねんどと遊ぶ	連携	陶芸の森 ねんどとあそぶ	一般の親子	50	灘 さとみ
94	11月8日	火	茶碗制作(1日講座)	出張授業	連携	びわこ成蹊スポーツ大学	全学年	72	橘 功一郎
95	11月9日	水	黒楽茶碗制作(2日講座)高台削り	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	2年生	28	宮本 ルリ子
96	11月14日	月	小物入れをつくろう	出張授業	連携	滋賀県立淡海学園	小6～中3	23	田中 哲也
97	11月15日	火	滋賀県中学校長会全員研修会	研修会	連携	滋賀県中学校長会	中学校長	91	松井 利夫
98	11月15日	火	たったひとつの私の宝物を作ろう (フロッタージュでお皿)	出張授業	連携	大津市立北大路中学校	特別支援学級	11	木ノ戸 久仁子
99	11月16日	水	グループでオブジェ制作	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	2年生	28	橘 功一郎
100	11月22日	火	お皿をつくろう!(スタンプと色化粧)	出張授業	連携	近江八幡市立桐原小学校	特別支援学級	20	灘 さとみ
101	11月28日	月	土面をつくろう	出張授業	連携	大津市いぶき保育園	5歳児	19	木ノ戸 久仁子
102	11月30日	水	黒楽茶碗をつくろう 成形	出張授業	連携	MIHO 美学院中等教育学校	3年生	23	宮本 ルリ子
103	11月30日	水	茶碗をつくろう(1日講座・美ココロ)	出張授業	連携	守山適応指導教室くすのき	小学生他	8	木ノ戸 久仁子
104	12月2日	金	土面をつくろう	出張授業	連携	グレイスー里山保育園	5歳児	19	灘 さとみ
105	12月6日	火	茶碗をつくろう(1日講座)	出張授業	連携	湖南省立三雲東小学校	4年生	44	田中 哲也
106	12月7日	水	黒楽茶碗をつくろう 絵付	出張授業	連携	MIHO 美学院中等教育学校	3年生	23	宮本 ルリ子
107	12月8日	木	たぬきをつくろう	出張授業	連携	大津市立仰木の里小学校	3年生	37	木ノ戸 久仁子
108	12月16日	金	シーサー制作	出張授業	連携	東近江市立蒲生西小学校	4年生	85	田中 哲也
109	12月20日	火	茶碗制作(1日講座)	出張授業	連携	びわこ成蹊スポーツ大学	全学年	74	橘 功一郎 田中 哲也
110	12月21日	水	グループでオブジェ制作	出張授業	連携	滋賀県立膳所高等学校	2年生	28	橘 功一郎
111	1月13日	金	願いを込めたシーサーをつくろう! (500g)	出張授業	連携	草津市立渋川小学校	4年生	85	田中 哲也
112	1月18日	水	土面をつくろう!(500g)*卒園 前の記念制作	出張授業	連携	大津市おおがや愛保育園	5歳児	19	橘 功一郎
113	1月23日	月	願いを込めたオリジナルたぬきを つくろう!	出張授業	連携	草津市立老上小学校	4年生	72	灘 さとみ
114	1月24日	火	願いを込めたオリジナルたぬきを つくろう!	出張授業	連携	草津市立老上小学校	4年生	72	灘 さとみ
115	1月30日	月	たぬきをつくろう	出張授業	連携	大津市立仰木の里東小学校	4年生	72	橘 功一郎
116	1月31日	火	オリジナルのお皿をつくろう	出張授業	連携	栗東市立葉山小学校	5年生	71	田中 哲也
117	2月1日	水	願いをこめたたぬきをつくろう	出張授業	連携	大津市立志賀小学校	4年生	61	木ノ戸 久仁子
118	2月2日	木	願いをこめたたぬきをつくろう	出張授業	連携	大津市立志賀小学校	5年生	61	木ノ戸 久仁子
119	2月3日	金	願いをこめたシーサーをつくろう	出張授業	連携	近江八幡市立岡山小学校	5年生	105	田中 哲也
120	2月6日	月	器に上絵の熱転写シートでデザイン	出張授業	連携	滋賀県立淡海学園	小6～中3	24	田中 哲也
121	2月9日	木	焼かない粘土でランプシェードを つくろう	出張授業	連携	大津市立石山小学校	4年生	83	灘 さとみ
122	2月10日	金	願いをこめたたぬきをつくろう	出張授業	連携	大津市立富士見小学校	4年生	68	田中 哲也
123	2月13日	月	願いをこめたたぬきをつくろう	出張授業	連携	大津市立唐崎小学校	4年生	62	田中 哲也
124	2月14日	火	願いをこめたたぬきをつくろう	出張授業	連携	大津市立唐崎小学校	4年生	82	木ノ戸 久仁子

参加者推移

(年度)

【人数】

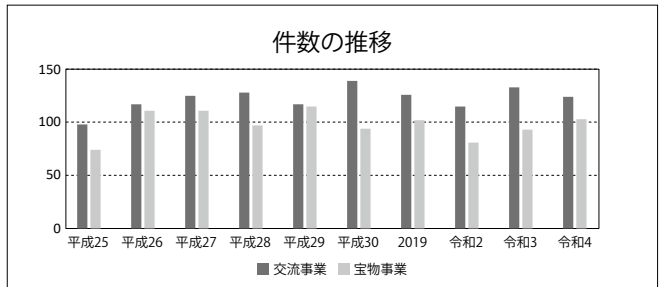
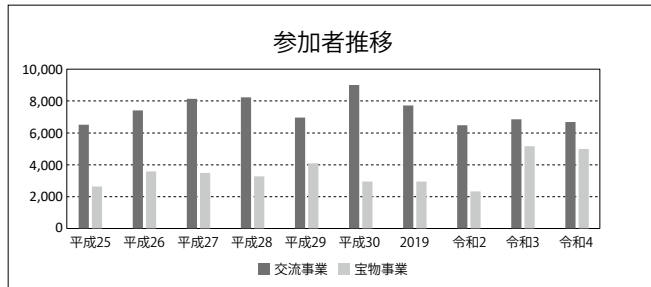
事業名	平成14～24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	2019	令和2	令和3	令和4	累計数
交流事業	40,782	6,521	7,410	8,139	8,241	6,962	9,007	7,722	6,488	6,855	6,695	114,822
宝物事業	14,462	2,648	3,582	3,501	3,276	4,100	2,949	2,948	2,337	5,174	4,991	49,968
参加者総数	55,244	9,169	10,992	11,640	11,517	11,062	11,956	10,670	8,825	12,029	11,686	164,790

【件数】

事業名	平成14～24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	2019	令和2	令和3	令和4	累計数
交流事業	490	98	117	125	128	117	139	126	115	133	124	1,712
宝物事業	424	74	111	111	97	115	94	102	81	93	103	1,405
実施総回数	914	172	228	236	225	232	233	228	196	226	227	3,117

* 交流事業は平成14年から開始。

* 世界にひとつの宝物づくりは、平成16、17年度、文部科学省「子どもの居場所づくり新プラン地域子ども教室事業」が前身で、平成18年度から名称変更して継続。

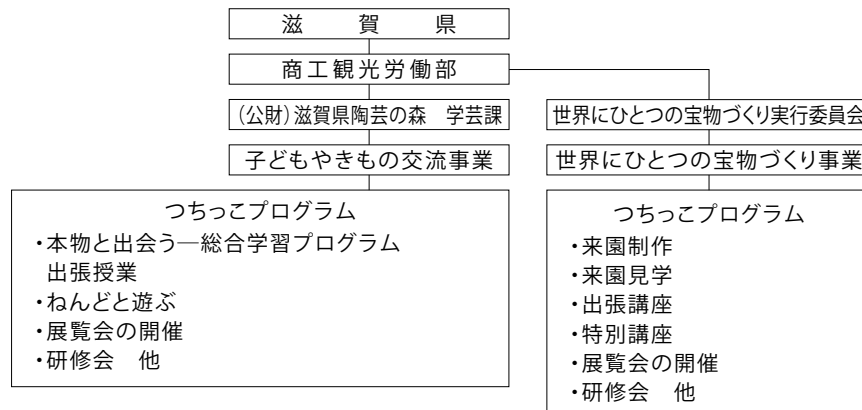


ボランティア・サポーター推移

	平成19～24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	2019	令和2	令和3	令和4	累計
ボランティア・サポーターなど	1,451	450	355	271	338	251	234	194	139	266	155	4,104

(平成14年度に、事業を開始した時点からボランティア協力有)

運営



構成員

区分	構成員氏名	役職等
実行委員会 会長	津田 清和	公益財団法人滋賀県陶芸の森 常務理事
実行委員会 副会長	大平 正道	地域コーディネーター
実行委員会 監事	森野 実知子	滋賀県商工観光労働部 モノづくり振興課 課長
実行委員会 監事	住田 光範	公益財団法人滋賀県陶芸の森 事務局次長(兼) 総務課長
実行委員会	上田 清樹	社会福祉法人しがらき会 信楽青年寮 施設長
実行委員会	河口 眞佐男	元滋賀大学教職大学院教授
実行委員会	津屋 芙未	滋賀次世代文化芸術センター副代表
実行委員会	藤河 正明	元甲賀市立甲南中学校長
実行委員会	松尾 圭三	甲賀市教育委員会 学校教育課 課長補佐
実行委員会	松本 詩織	大塚オーミ陶業株式会社 営業本部 営業企画室
実行委員会	松波 義実	公益財団法人滋賀県陶芸の森 主任主査
実行委員会	三浦 弘子	公益財団法人滋賀県陶芸の森 学芸課長心得

区分	構成員氏名	役職等
実行委員	橘 功一郎	世界にひとつの宝物づくり実行委員会 専門員
実行委員	津守 愛香	世界にひとつの宝物づくり実行委員会 専門員
実行委員	宮本 ルリ子	世界にひとつの宝物づくり実行委員会 専門員
調整員	宇野 晶	世界にひとつの宝物づくり実行委員会 調整員
事務員	杉岡 容子	世界にひとつの宝物づくり実行委員会 事務員
専門員	岡田 南央	世界にひとつの宝物づくり実行委員会 専門員
専門員	福岡 佑梨	世界にひとつの宝物づくり実行委員会 専門員
専門員	松本 恵理香	世界にひとつの宝物づくり実行委員会 専門員
窯専門員	松本 治幸	世界にひとつの宝物づくり実行委員会 窯専門員
支援員	辻本 智子	公益財団法人滋賀県陶芸の森 子どもやきもの交流支援員

承認日～2023年3月31日

協賛 大塚オーミ陶業株式会社、ソーイ工房

助成 甲賀市、

NOEVR GREEN FOUNDATION
ノエビアグリーン財団

連携団体 滋賀次世代文化芸術センター、MIHO MUSEUM

制作・発行: 世界にひとつの宝物づくり実行委員会
滋賀県立陶芸の森内
TEL 0748-83-0909 FAX 0748-83-1193

イラスト: 津守 愛香
印刷: 株式会社スマイ印刷
発行日: 2023(令和5)年3月



陶芸の森 つちっこHP